取扱説明書 — 保管用

屋外用スポットライト

（防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

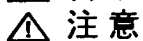
この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	適合ランプ
AE-4398	R7s 両口ハロゲンランプ(クリア) 300～500W×1灯
AE-4399	

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
❗ このマークのついている説明文は特に注意してください。
⊘ このマークのついている説明文は必ず守ってください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

⊘ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガ、漏電・感電事故の原因となります。

⊘ 人が容易に触れる場所には設置しないでください。
★高温のためヤケドする恐れがあります。

⊘ 照射距離は照射物より1m以上離してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ 次のような場所には取り付けないでください。
○補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○凹凸のある面には取り付けないでください。　○雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○浴室など湿度の高くなる場所への使用　○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⊘ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

⊘ ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

❗ 電源電圧は安定器に指定された電圧の許容範囲内で使用してください。
**★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラツキなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。**

❗ 使用地域の電源周波数（50ﾍﾙﾂまたは60ﾍﾙﾂ）にあった安定器を使用してください。
★間違って使用すると、火災の原因となることがあります。

⊘ 安定器からランプ（ソケット）までの管灯回路長は，
指定の長さ以下で使用してください。
★不良点灯の原因となります。

⊘ 指定ランプ以外の使用はしないでください。
★不良点灯や短寿命の原因となります。

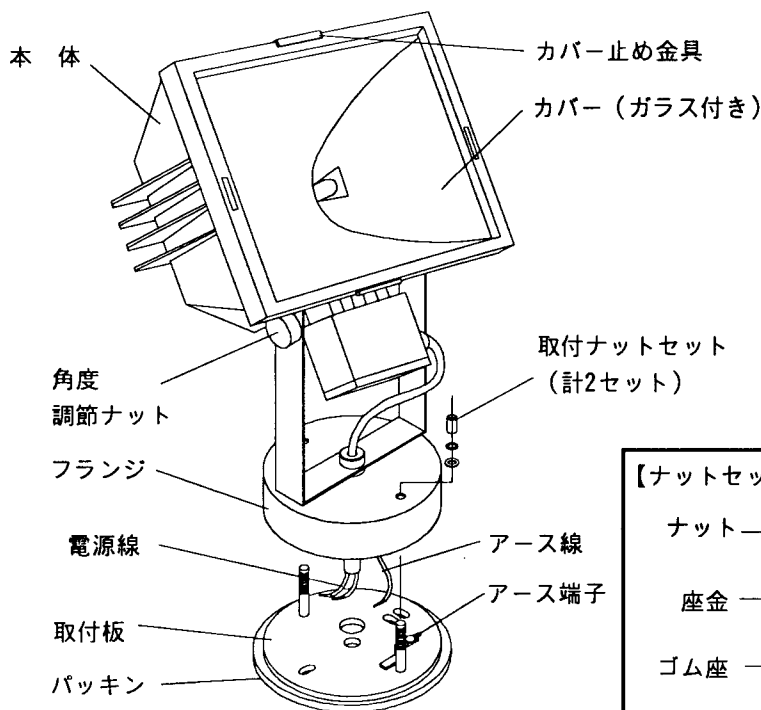
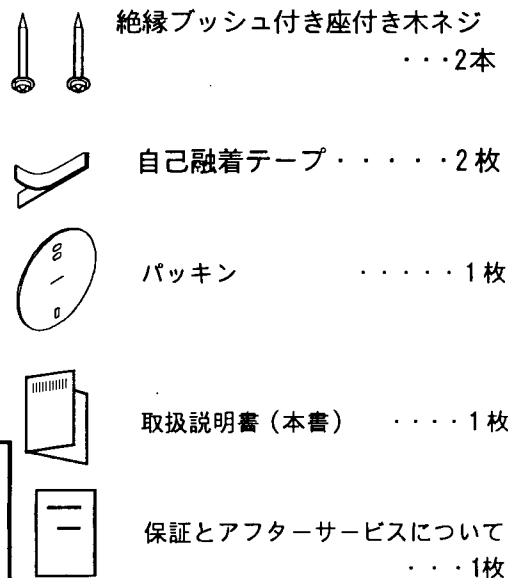
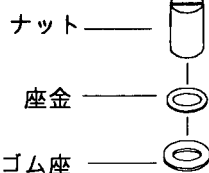
⊘ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、器具の故障の原因となります。

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

⊘ ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称 （説明図は、一部を省略抽象化した図です。）（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

取り付け場所の確認

⚠警告 ⊘ 人が容易に触れる場所には設置しないでください。
★高温のためヤケドする恐れがあります。

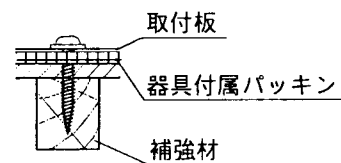
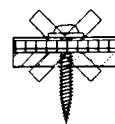
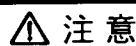
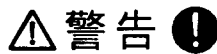
❗ 照射距離は照射物より１ｍ以上離してください。

❗ ランプは水平面に対して必ず５°以内の角度で使用してください。
★特に、壁付け使用時には十分ご注意ください。

❗ 付属の絶縁ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取付けてください。
★補強材のない場所に取り付けると、器具の落下事故の原因となります。

取付板
器具付属パッキン
補強材

❗ ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。

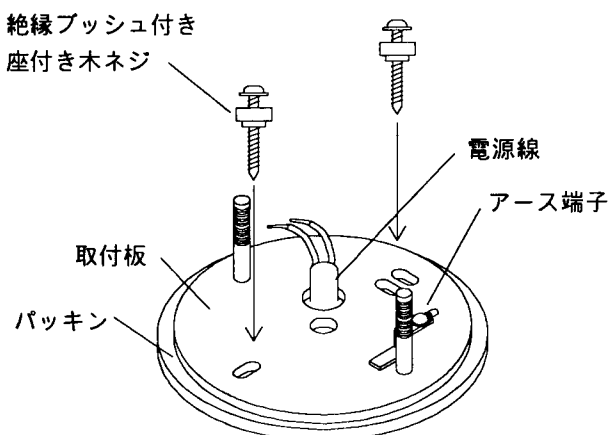
❗ コンクリートなど付属の絶縁ネジで直接取り付けられない場所には金属製木ネジプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取り付けてください。
（付属絶縁ネジのサイズ：ネジ径φ４．０、長さ４０ｍｍ）

取り付け方 ⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に

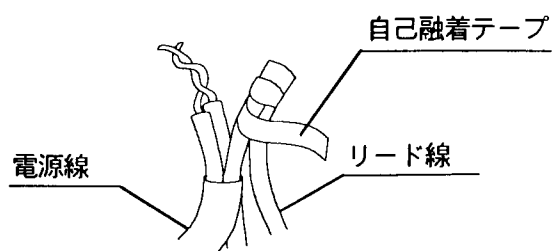
フランジにセットされている2ヶ所の取り付けナットをはずして、取り付け板をはずしてください。

（図1）

1．取付板を取り付けます。(図1)

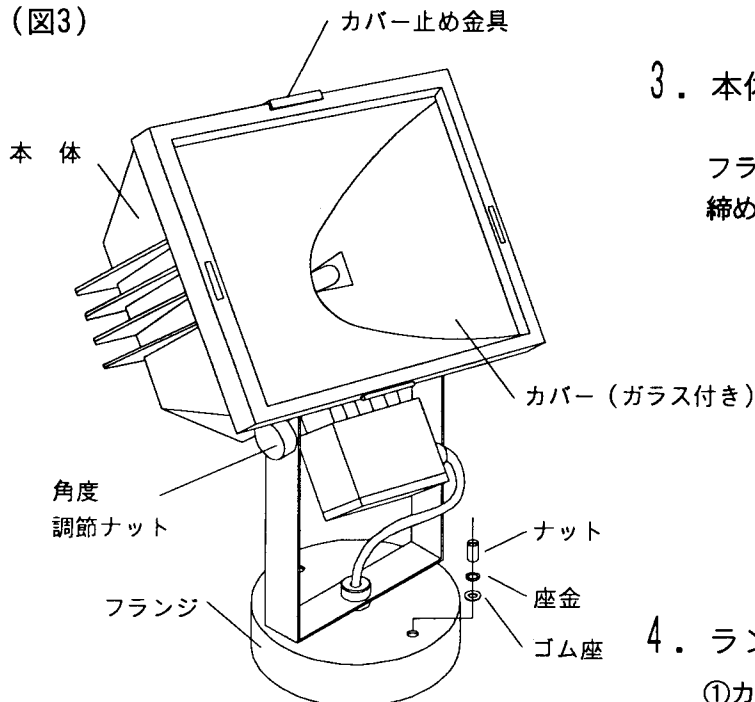
パッキンと取付板の電源孔から電源線を引き出し、付属の絶縁ブッシュ付き座付き木ネジでパッキンと取付板を取り付けます。

⚠警告 ❗ 締め付けが弱かったり、隙間があると感電・漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

⊘ 器具取り付け面には、フランジ内への雨水浸入防止のため平らな面に必ずパッキンを介して取り付けをしてください。

(図2)

2．電源線を接続します。（図２）

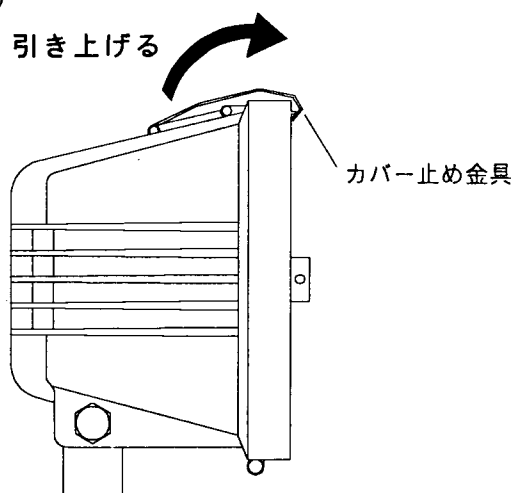
①電源線の被覆を剥いてリード線と接続してください。
②裸線が見えないように、自己融着テープでしっかり巻きつけた上、絶縁テープを巻いてください。
③アース線を取付板のアース端子に接続してください。

(図3)

カバー止め金具
本　体
カバー（ガラス付き）
角度調節ナット
ナット
座金
フランジ
ゴム座

3．本体をセットします。（図3）

フランジを取付板にセットし、取付ナット(2個)でしっかり締め付けてください。

ゴム座・座金は必ずはめ込んでください。
本体と取付け面に隙間が出ない様、しっかり締め付けてください。
★締め付けが弱かったり、隙間があると感電・漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

(図4)

4．ランプをセットします。

①カバー枠に手をそえて、カバー止め金具を引き上げ、カバーを開いてください。（図4）
②ランプをセットしてください。

⚠注意 ランプは絶対に素手で触らないでください。ハンカチやタオル等を使って交換してください。
★ランプ破裂の原因となります。

ランプは水平面に対して必ず5° 以内の角度で使用してください。
★特に、壁付け使用時には十分ご注意ください。

ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

③カバー止め金具をカバー枠の突起に引っかけて、確実にカバーを閉じてください。

照射方向の調整

灯体側面の角度調節ナットをゆるめます。灯体に手をそえて、照射方向を決め角度調節ナットをしっかりと締付けます。

⚠注意 必ず調節ナットをゆるめてから方向を決めてください。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

点灯中器具、特にガラス表面は高温になりますので、ふれないでください。

ガラスは強化ガラスを使用していますが、割れることもありますのでご注意ください。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

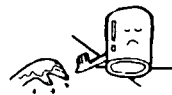
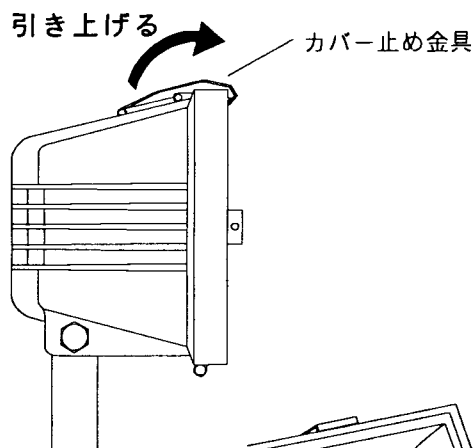
●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
　定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

●ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
　器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1．スイッチを切ります。

2．ランプを交換します。

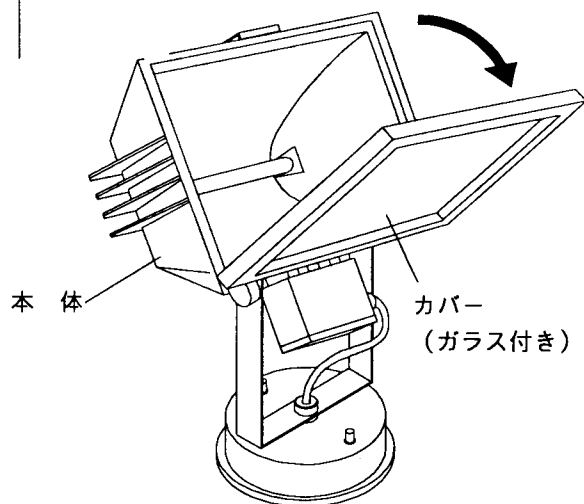
①カバー枠に手をそえて、カバー止め金具を引き上げ、カバーを開いてください。
②古いランプをはずしてください。
③新しいランプをセットしてください。

ランプは絶対に素手で触らないでください。ハンカチやタオル等を使って交換してください。
★ランプ破裂の原因となります。

ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限をご確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

ランプは水平面に対して必ず5°以内の角度で使用してください。
★特に、壁付け使用時には十分ご注意ください。

④カバー止め金具をカバー枠の突起に引っかけて、確実にカバーを閉じてください。

ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。

2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。

3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。

4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。